

なんだ・かんだ

◆ RPA (意味・プロセス・オートメーション) ◆

製造業におけるロボット化は、数十年前から行われていて、ロボットが部品を搬送させたり、溶接や組み立てを行ったりして、製造ラインでの省人化が図られてきましたが、この動きが遂に製造現場から、事務所へと入り込んできました。

昨年来欧米や日本国内の金融業界において、AIによる人員削減というニュースが新聞やテレビで何度か報道されました。定型業務を人工知能を利用して、今まで人により行われていたものをコンピューターに代替させ人員を削減していくということです。最大のメリットは、インシヤルコストはかかるものの、業務処理の正確性もち、業務に必要な時間を大幅に削減できる上、24時間365日文句を言わずに働き続けてくれることだと思います。経験豊富な事務員が辞め引継ぎにあたふたしてしまうような、退職リスクがないという点です。まさに今当社が直面している問題です。

3月11日の日本経済新聞にも掲載されていますが、肝となるのはパソコンを使う単純作業を自動化するソフトウェア「RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)」というものです。

「人間への負担が大きく、面白くなくても間違っではいけない仕事をRPAは間違いなくこなして人間を助けてくれる」ものです。

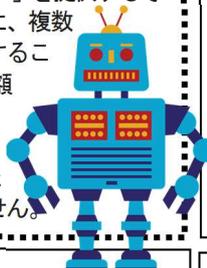
記事では、RPAは鍵盤を自ら動かし、あらかじめ覚えた曲目を演奏する自動ピアノのようなイメージに例えていました。だいぶ以前ですが、当社でもロボットを使って部品を組み立てる装置を作成したことがありますが、入力装置を使いソフトを打ち込むのではなく、ロボットアームを人間が手で持ち、実際に動かしたい動作と同じ動きをさせ、そのまま動きを記憶させるテーピングによるプログラムを行ったことがあります。動作を覚えこませて同じ動きをさせていたのです。エクセルのマクロも近いイメージでしょうか。

例えばRPAが出来る仕事は、資材の発注では、「タイマー設定した時間に取引先の注文サイトでIDやパスワードを入力してログインし、品目と数量を指定してボタンを押す。」といったことで、日本のホワイトカラー業務の6割は定型化でき、そのうち8割をRPAで代替できるそうです。

三井住友HDでは約200業務に取り入れて年間40万時間の作業を削減済み。今後1500人分の業務削減につなげるそうです。サントリーではグループ主要会社のデータ入力など200業務に順次導入。年間ベースで社員の時間外労働時間の約5%削減をめざしているそうです。

先日ソフトバンクさんからのメルマガにRPAの紹介があり、無料のネットセミナーを受けてみました。ソフトバンクではRPAホールディングスと協業しソフトを提供。お試しでスタートしたいというユーザー向けにも、1ライセンス当たり年間90万円の「ライトパック」を提供するそうです。更に最初から本格導入を目指すユーザー向けに、複数ユーザーが同時利用可能で、開発者を複数人同時養成することが可能な「ベーシックパック」を、10ライセンス月額60万円で提供するそうです。

特に中小企業では求人難でなかなか人が採れない状況だと思います。当社でも同様です。RPAはこういった状況を打破してくれる強力なツールになるかもしれません。



■ 製品の値上げ ■

石油製品は、昨年の夏以来の原油及び国産ナフサなどの高騰、また新聞紙上でも話題となっている運輸業界の人手不足による輸送費の値上げなどにより、原料メーカーである各化学品会社が石油製品の製造会社へ値上げ申し入れをしており、先月から値上げの告知がされています。特に、溶剤(シンナー)は市況性が強いために強制的に値上げが行われます。

更にここへ来て石油製品以外の値上げの案内も届いています。すべての値上げを売価に転嫁はできませんが、自助努力ではどうにもならない場合ご協力をお願いすることもございます。宜しくお願いいたします。

花粉症の季節到来

2月の末に春一番が吹いたところから目がかゆくならだしました。例年目のかゆみと、鼻水に悩まされるのですが、今年は例年に比べずこいでいます。私は普段コンタクトレンズを入れているのですが、レンズの下に花粉が入ってしまうのでしょうか、眼がゴロゴロして痛くなり、コンタクトを入れていられなくなりました。こんなことは初めてです。仕方なくここの一週間余り慣れない眼鏡で過ごしています。ゴールデンウィークまで花粉には悩まされそうです。

そんな中早くも期末の3月を迎えました。本当に1年というのは早いものです。今年度は「部門で人員減による減収がありました」が、全体的には昨年同様「可もなく、不可もなく」といった状況です。新聞紙上で上場企業を中心に増収・増益を予想している企業も多いようです。当社のお客様の多くが同じような状況の様です。お陰様でその余波に乗り何とか1年を乗り越えることが出来そうです。

一つ心配なのは、森友騒動による政権不安で日本株が買え引かれていくような状況です。新年度のスタートに影響しなければ良いのですが。

代表取締役 服部 蔵 郎

社員ブログ

● 平昌五輪 ● 営業部 平山 功奈

先日、平昌オリンピックが閉式しました。金と銀を獲ったフィギュアスケート男子、初の銅メダルに輝いたカーリング女子など、色々な種目の中で感動的なシーンがたくさんありました。印象に残った人も多かったのではないのでしょうか。

私自身も、空いた時間を見つけては、テレビの前で日本勢の活躍を見ていました。

日本は、冬季五輪では、過去最高となるメダル数を記録したそうです。

その中でも私が注目していたフィギュアスケートでは、宮原選手が自己ベストを記録しました。惜しくも、メダルには届きませんでしたが、試合終了後のインタビューで松岡修造さんのかけた言葉が話題になりました。「ショートもフリーも自己ベスト。本当に自分を超えた。おめでとうと言いたい。」人によっては、皮肉に聞こえてしまい、失礼だと思われるかもしれませんが、松岡修造さんの真摯な姿勢、現役時代の経験から出た言葉には、説得力があり、ネット上では賞賛の声が相次いだようです。

先日、20歳を迎えた私も、彼のように真摯な姿勢や、ユーモアも交えて、また新しい1年を迎えていきたいと思えます。

3月9日から開催される、平昌パラリンピックでも、日本勢の活躍を期待しています。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/